

令和4年度 環境で地域を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業
キックオフミーティング 配布資料

活動団体名：米沢市

活動地域：山形県米沢市

活動におけるテーマ

『なせばなる上杉鷹山流のローカルSDGs』

本事業への関わり：2年目

山形県 米沢市



上杉鷹山

米沢牛



人口8万人のまちに
3つの大学

学園都市米沢



現時点の地域版マングラ

なせばなる 上杉鷹山流のローカルSDGsの実現



江戸時代にSDGs政策を推進した米沢藩主 **上杉鷹山公** 財政難に陥り破綻寸前となっていた米沢藩は、上杉鷹山（1751～1822）を第9代藩主として迎え入れる。鷹山公は、生涯をかけて改革を実施し、農村復興、殖産振興、水害・飢饉・火災等災害対策の強化により、藩の危機を救い、幕末まで続く藩政の礎を築く。

【米沢市SDGs未来都市計画】2030年のあるべき姿

鷹山公が根付かせた「ものづくりマインド」が市内経済をけん引するまち

「現代の藩政改革」による健康長寿日本一のまち

「草木塔」などの本市独自の精神文化を基軸にSDGsを実装する環境教育先進都市

産業振興

- ・紅花文化の利活用
- ・米沢市版DMOの設立
- ・学生の地域内への就職促進

米沢ブランド戦略推進

- ・米沢品質の向上
- ・TEAM NEXT YONEZAWAの推進
- ・米沢品質AWARDの実施

健康長寿日本一推進

- ・FUN+WALKへの参加
- ・大学と連携した減塩教室の開催
- ・市立病院と民間病院の連携

ICT活用推進

- ・地元企業と連携したGIGAスクールの推進
- ・コミュニティーセンターへのWi-Fi整備

ゼロカーボンシティ実現

- ・シンポジウムの開催
- ・情報提供
- ・地域循環活動の取材、発信
- ・ワークショップ、勉強会の開催

米沢版SDGsプラットフォーム創出

- ・それぞれの取組の見える化
- ・個人、団体の連携の促進

企業

大学

高校

小中学校

金融

行政

個人

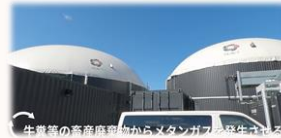
資源

牛肉まつり

メタン発酵バイオガス発電プラント

米沢牛

畜産農家(肉牛肥育、酪農、養豚)



木製玩具



草木塔



伝統工芸品(笹野一刀彫)

やまがた炭(米沢産ナラ材使用黒炭)

斜平(なでら)山

米沢市民、団体、学生

米沢市SDGs推進協議会

かてもの

山林

課題

人口減少

少子高齢化

環境保全意識醸成

温室効果ガスの削減

活動計画（概要）

地域プラットフォームを形成して 解決したい地域の課題

- ・人口減少
- ・少子高齢化
- ・環境保全意識の醸成
- ・温室効果ガスの削減
- ・地域資源の有効活用

地域のありたい未来

- ・市民総参加により実現したSDGs
未来都市米沢
- ・地域の資源を地産地消する自立した地域

環境整備を通して構築する“地域プラットフォーム”のイメージ（体制、機能、規模感、等）
市内外の事業者、地区、小中学校、高校、大学、金融、団体等の多様な主体が
市内で実施するSDGsの取組について、本市が拾い上げ見える化し、市内の主
だった団体に構成する米沢市SDGs推進協議会が中核となり、主体同士の横のつ
ながりを構築し、取組の更なる推進を図る。

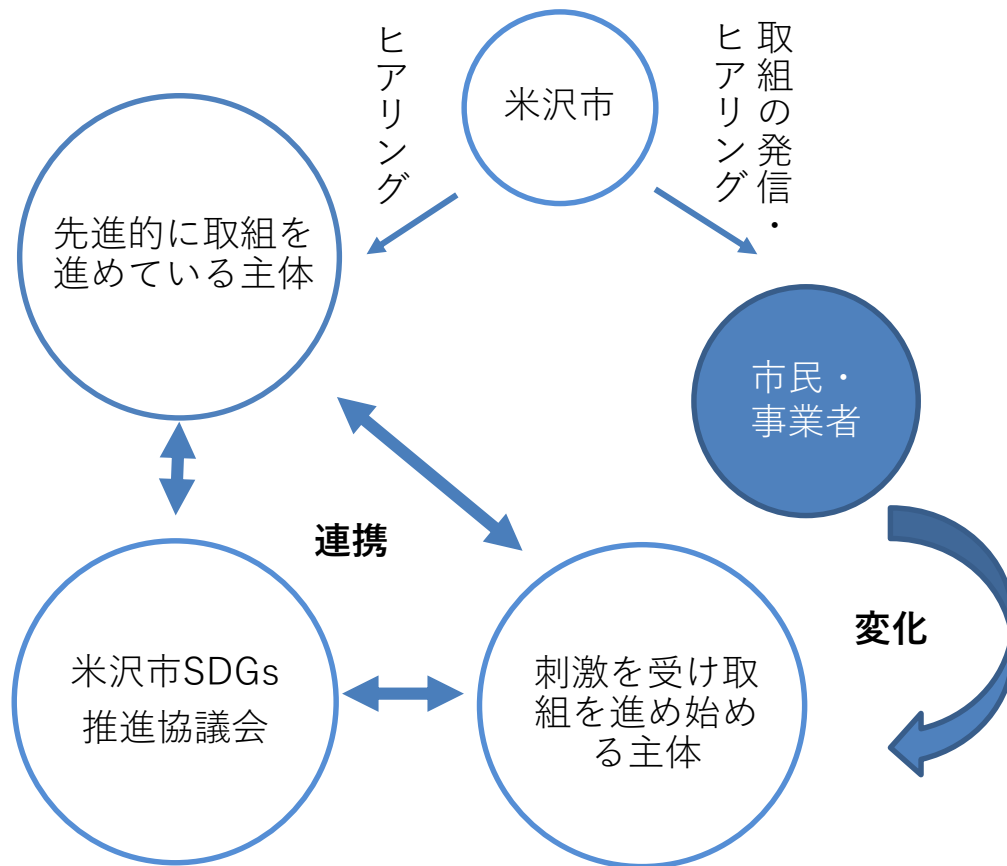
想定している資源（ヒト、モノ、資金、情報、等）※地域内、外も含む

家畜排せつ物資源 森林資源 歴史資源 里山資源

目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

2023年3月 1年後の地域プラットフォームのイメージ

地域の資源を活用する持続可能な取組を、相乗効果により市内全体に広げるサイクルの構築



←新たに^{ステークホルダー}加わってほしいSH

- ・ 市民
- ・ 事業者

←想定している課題・阻害要因

- ・ 対外的に発信すべき取組を広く知ってもらえるかどうか。
- ・ 取組の推進にあたり地域還元への理解が得られるかどうか。
- ・ 新たな事業のタネ創出のために、より多くの事業者「つなぐ場」に参加してもらえるかどうか。

地域の「ありたい未来」を実現するために何をするか

地域のありたい未来

- ・ 市民総参加により実現したSDGs未来都市米沢
- ・ 地域の資源を地産地消する自立した地域

地域のありたい未来を実現するために、中長期的に見て必要な取組や仕組みは何か

- ・ 地域資源の活用の成功事例を、小さい地区単位で構成しその成果をアピールすることで、市内の他地区を刺激し市全体に地域資源を活用する機運の醸成を図る。
- ・ 小さい地区単位ごとに持続可能な取組に対する合意形成の場を作る。

今年度取り組みたい事（本事業でチャレンジしたい事）

- ・ 地域課題のヒアリング（小さい地区単位でのヒアリング）
- ・ 市内で行われている取組の更なる掘り起こし
- ・ 既に把握している地域資源を地域で活用するための、地域と事業者へのヒアリング及び両者の橋渡し
- ・ 市内で行われている家畜排せつ物資源を利用したバイオガス発電の更なる推進と、取り入れることによる地域への還元についての確認

年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
事業全体の予定			◆キックオフ ←協定締結 (活動予算執行開始)						◆中間報告会 ステークホルダーミーティング		◆活動団体成果報告書提出		◆成果報告会
米沢市SDGs推進協議会の開催		◆									◆		
【見える化】 SDGs特設HP	←HP作成・公開								←随時更新				
市広報で取組紹介		○		○		○		○		○		○	
わたしのなせばなる	←申込受付開始												
地域課題のヒアリング			←小さい地区単位でヒアリングの実施										
【つなぐ】 イベント開催													
意見交換の場			←年度内に開催予定 (開催時期等を検討)										
SNSの活用			←市公式twitter等活用										
【取組の拡大】 市民向け研修													
出前講座派遣	←期間内で開催予定												
SDGs動画作成支援	←「わたしのなせばなる」周知 (関係機関等と調整し、実施内容、時期等を検討)												